

九頭竜川水系の今後の河川整備に対して 出された質問等（概要）

平成 17 年 7 月 19 日

福 井 河 川 国 道 事 務 所
足 羽 川 ダ ム 工 事 事 務 所
九 頭 竜 川 ダ ム 統 合 管 理 事 務 所
福 井 県

< 住民説明会で出された質問等（概要） >

- ・ 九頭竜川流域
- ・ 日野川流域
- ・ 足羽川流域

【九頭竜川流域】

6月7日 坂井町多目的研修集会施設（坂井町）

質問等の区分		質問等の概要	回答
治水	整備目標	・竹田川の整備目標とする治水安全度「概ね2年」は小さすぎる。せめて10年までにあげてほしい。(3101)	・下流は1/50で計画しているが、今後20～30年間では、1/2で計画している区間まで整備することは不可能である。1/2で計画している区間は、特に狭く浸水被害もあるが、下流が過去に1/2で整備されているため、上下流のバランスを考慮し下流見合いで計画している。
	河道内での洪水対策	・河川改修が土砂の堆積に追いついていないのではないか。このままだと、川底に土砂がたまって、河床が上昇し、洪水の発生を招くのではないかと。(3102)	・河床の堆積状況を調査し、事業費等の問題もあるが、河川整備計画に踏まえて計画的に河川改修を進めていきたい。
		・河道内の草本類・木本類の繁茂、砂州は、洪水の流れを悪くするため、早急な対策を講じてほしい。(3103)	・河畔林については問題視しているが自然環境面から容易に伐採できない。動植物の専門家を交えた検討会などで助言をいただき、伐採の時期や方法について検討し、着手していきたい。
		・福井豪雨時に足羽川の橋脚が洪水の障害となっているとの話を聞いた。解決してほしい。(3104)	・橋脚によって水位が堰上げられたのは事実である。しかし、橋梁にはそれを支える橋脚が必要であるため、工事を行う場合でも最低限の障害になるよう計画していきたい。
		・竹田川の「汐見地区」での右岸側の河川改修が説明なしに中断されている。その理由は？完成予定はいつ頃か？(3105)	・当地区の改修は、右岸を前だしして、左岸をさげる（引く）計画である。右岸から前だしすると川幅が狭くなってしまっているので、左岸から着手した。現在左岸の一部について地元交渉中であるため、完成予定については、未定である。
		・竹田川右岸の堤防の土管（排水管）が壊れており、堤内地への排水ができない。土管の修理を早急に行なってほしい。(3106)	・現在は、土管は使用せず、排水ポンプによって排水している。
		・宅地開発の影響で、磯部川の水位が上昇するようになった。その影響で磯部川の水位が急に上昇し、下流の左岸で越水する。暫定でもいいので、磯部川左岸の堤防をJR橋上流の県道ぐらいまでを嵩上げてほしい。(3107)	・JR川上下流の区間は、河川整備計画での対象区間となっており、JR橋架け替えにあわせて安全度をあげることにしている。
		・竹田川の改修を早くしてほしい。水門が壊れたが、その補修は地元で負担してほしいと言われた。水門を新たに建設すると、どのぐらいの費用となるか？(3108)	・河川整備計画で実施する区間であるが、下流から行っていく。水門が建設されている区間の改修がいつ頃になるかわからない。占用物件なので設置の方が改築してもらわなければならない。費用については規模によって変わるのでわからない。

6月8日 福井県自治会館（福井市）

質問等の区分		質問等の概要	回答
治水	河道内での洪水対策	<ul style="list-style-type: none"> ・九頭竜川（28.7km）の低水路拡幅とはどのようなものか？また、着工時期はいつ頃になるか？(3201) 	<ul style="list-style-type: none"> ・低水路拡幅とは通常水がながれている箇所の幅を広げる工事のこと。 ・着工時期は、この河川整備計画が概ね30年の間に行う計画を考えているため、今後30年の間で実施していくことになる。
		<ul style="list-style-type: none"> ・国道8号線付近の九頭竜川は、中州等に多くの樹林が生い茂っており、出水時に堤防の際まで水位が上昇している。そのため、以前から河道内樹木の伐採をお願いしている。しかし、全然着工されない。 ・また、8号線は福井の交通の大動脈なので中州をきれいにしたい。(3202) 	<ul style="list-style-type: none"> ・河道内の樹木については治水面では伐採することが基本だが、環境面では野鳥等の生息地になっている。伐採の時期や方法については、環境の専門家に意見を伺いながら検討している。できるだけ早く計画的に伐採していく努力はしていきたい。しかし、環境とのかねあいがあり、時間がかかっているということも理解してもらいたい。
環境	動植物の生息・生育環境	<ul style="list-style-type: none"> ・鳴鹿大堰から五松橋の右岸ですが、5月に水田への取水があり、中角地点では水深が50cm程度と小さくなっている。九頭竜川はアユやアラレガコ以外に、サケやサクラマスなどの川でもある。サケやサクラマスの遡上時期に、川の水深が小さく遡上できない魚がプールに停滞している状況が見られます。そんな状況で低水路を拡幅すると水位がますます下がるのでないか。このように水位の低い時期についての環境も考えてもらいたい。(3203) 	<ul style="list-style-type: none"> ・低水路拡幅については、普段、水が流れている所は改修せず、高水敷等の高いところを掘削して、洪水時に流れやすくなるようにしていきたいと考えている。

6月9日 大野有終会館（大野市）

質問等の区分		質問等の概要	回答
治水	河道内での洪水対策	<ul style="list-style-type: none"> 赤根川の河川改修で太田堰を2m切り下げると地下水は20cm下がるというデータがある。地下水を下げない河川改修をお願いしたい。(3301) 	<ul style="list-style-type: none"> 赤根川の太田堰を2m切り下げると地下水が20cm下がる。地下水が低下しない方法については現在考えている。遊水地も考えているが、場所も必要になってくる。現在の河床に合わせて川幅を拡幅してもいいが下流とのバランスが必要となってくる。この点については、今後検討していきたい。
		<ul style="list-style-type: none"> 私の住んでいる場所は地面が低いため、越水して浸水した。地下水も大事であるが、赤根川の改修を早くして欲しい。また、水路の水が逆流して浸水するので考慮してほしい。(3302) 	<ul style="list-style-type: none"> 赤根川の浸水被害については把握している。内水被害は排水ポンプ等に対応していくようになるが、太田堰の改修も含め、地下水の問題と調整しながら河川改修を実施していきたい。
		<ul style="list-style-type: none"> 赤根川と日詰川との合流部で土砂が多く堆積していて、越水するきっかけになっていると思うので、早く砂を取り除いてほしい。 河川拡幅のために買収した用地はどうなっているのか。(3303) 	<ul style="list-style-type: none"> 堆積している土砂については、現地を確認して対処したい。 まだ工事ができない状態である。質問等があれば事務所に相談してほしい。
		<ul style="list-style-type: none"> 農業排水を全部赤根川に流し込んでいるからあふれるのではないか。 農業土木と河川のつながりを強くして、最も整合のとれた河川政策をとってほしい。(3304) 	
利水	発電取水による流量減少区間への対応	<ul style="list-style-type: none"> 真名川で全て七板に水をもっていきっており、勝山より大野の方が困っています。昭和30年代から掘兼から七板に多くの水が取水されている。真名川からの取水量は説明では16m³/sですが、実際に測ったら80m³/sであり、どれだけ電力に水を使う気なのか。 無理な発電用水をやめてほしい。行政と住民が心をわけて既得権について話しあってほしい。(3305) 	<ul style="list-style-type: none"> 地下水とダムの関係について、真名川には、維持流量として約2.6m³/sの水を流しており、水環境の改善について順次努力している。真名川ダム水源ビジョンにおいても水問題に対応できるように努力している。 真名川からの取水は80m³/sではない。壁倉発電所で、(九頭竜川からの取水と合わせて)80m³/sである。 減少区間については、利水者と調整し、少しでも川に水が流れる状況を作っていきたい。
		<ul style="list-style-type: none"> 勝山市に流れているのは80m³/sを取水した後の5m³/sだけである。染色工場や衛生処理センター等の排水によって非常に水質が悪く、川底もヌルヌルしている。利水については、どんな調整をしているのか。 また、工場排水の水質調査時期はいつ行っているのか。水質調査は抜き打ちで行うべきである。(3306) 	<ul style="list-style-type: none"> 市荒川発電所等の水利権は経済産業省のとりきめで更新時に行っている。法律で水利権をきめているのですぐに強制的に制限することは無理である。 水質調査時期については、担当部局に確認の上、後日回答する。 (回答) 調査は原則抜き打ちで行っており、調査時期は年6回(4月、6月、8月、10月、12月、2月)である。
		<ul style="list-style-type: none"> 下荒井堰から市荒川発電所までの導水路はかなり傷んでいると聞いている。もし破損して中の水があふれ出たときは町が浸水してしまう。そのため、関西電力と協力して、その導水路の調査を実施してもらい、調査した結果については公表してほしい。(3307) 	<ul style="list-style-type: none"> 関西電力に確認したい。

質問等の区分		質問等の概要	回答
環境	水質	・上流の工場から出された排水は、下流の農業用水に流れ込んでいることになる。経済産業省と農林水産省との横の連携を図り、河川の流量減少とこの農業用水の問題について対応してほしい。(3308)	
	その他	・荒鹿橋下流の水が非常に汚く、ぬるぬるとしている。県の環境白書(水質観測)に記載している環境調査はいつの時期に行っているのか?(3309)	・環境白書(水質観測)は河川課で調査していないので、調査している課に確認し後日回答したい。 (回答) 調査時期は年6回(4月、6月、8月、10月、12月、2月)である。
その他	水循環(地下水)	・国土交通省自らが、地表水と地下水の関係を調査し、明らかにするべき。(3310)	
	情報提供	・真名川で越流した水も壁倉に流している。鳴鹿大堰より下流は国が管理しているため、多くの情報があるが、それより上流の福井県の管理している区間は情報が乏しい。上流に関してもきちんと情報を調べて欲しい。(3311)	
	その他の質問等	<p>・利水と環境の定義と内容について教えて欲しい。(3312)</p> <p>・赤根川で、河川改修のため買収した用地について、着手するまでの間、地域住民が河川に親しめるような整備をしてほしい。(3313)</p>	<p>・利水は農業、工業、水道水や景観、水質保持等がある。</p> <p>・環境については、水質だけでなく生物の棲めるといったことや、人が川の中で遊ぶといった利用の面も環境の範疇である。</p> <p>・地元住民と協議して対応したい。</p>

【日野川流域】

5月31日 鯖江市文化の館（鯖江市）

質問等の区分		質問等の概要	回答
治水	河道内での洪水対策	・浅水川で改修が進んでいない箇所があるのはなぜか？(2101)	・用地交渉が難航している状況です。今後早急に改修を進めていきたい。
		・鞍谷川は過去に土嚢を積んでも追いつかずに越水した時に外から崩れてきた。足羽川も似ているのではないか？これからは越水しても破堤はしない堤防を作ってほしい。(2102)	・計画高水位プラス1mの余裕高は設定しているが、自然が相手なので越水は絶対無いとは言い切れない。川幅を広げる、河床を下げる等により、流れる量を多くし水位を下げ、越水にくい河川にします。堤防天端をアスファルトで舗装することにより、越水による浸食に強くなるため、今後実施していきたい。
	・日野川の河川内の森のような木を伐採して頂きたい。自然もいいが人命が先ではないか？(2103)	・自然保護と治水両面で検討して、一度にすべてではなく計画的に伐採を進めて行きたい。	
	内水	・住吉町・桜町等では前回の福井豪雨では内水よっての被害があった。今後内水・排水の改修工事を緊急にやってほしい。(2104)	・今後、原因を調査して鯖江市と協議して優先順位を決めて対応していきます。
	総合治水(雨水貯留)	・近年は家、道路、すべて舗装化されており、雨が降ると短時間で川が増水してしまう。個人での降雨貯留を私は行っていますが、行政の呼びかけで住民に個人貯留を奨励してはどうか？(2105)	・行政、住民一体でやらなければならないもので、大阪等ではすでに実施しています。市町村の条例等で決めてやっていかなければならないので、今回はご意見として頂いて、河川管理者としても進めていかなければならないと思っております。
環境	河川利用	・癒し、憩いの河川とあるが、浅水川等は河川護岸の階段が急すぎて降りれない。(2106)	・浅水川の下流部での改修では災害後早く工事を行う必要があり、用地の制約により、急な護岸が完成してしまったが、今後鞍谷川に関しては用地買収等で難しい面もありますが2割勾配等考えて計画していきたい。
その他	情報提供	・福井県のインターネットホームページにて河川の状況を公開しているが、黒津川についての水位データ等は見れるが水位予報のデータも公開出来ないか？上流から下流に流下する時間を、経験値でよいから公開出来ないか？(2107)	・洪水予報について、日野川は18年以降に実施する予定です。鞍谷、黒津川等の小河川については上流の河川が小規模な為上流の河川で水位が上がってもすぐに黒津川等の水位もあがってしまい、リアルタイムにホームページに反映出来ない状態である。特別警戒水位を設定公開する予定です。

6月1日 JA福井市本店(鯖江市)

質問なし

6月2日 武生市文化センター（武生市）

質問等の区分		質問等の概要	回答
治水	河道内での洪水対策	・日野川の帆山橋の下流部あたりは昔から堤防が切れているが、これから堤防を作るとある。このあたりは河川が氾濫していないが、いつごろ完成するのか？(2301)	・この区間は霞堤といひましてここに洪水を逃がすという箇所です。現在背後に資産等ができて50年に1回の割合で氾濫するので、堤防を作るという計画をしております。整備の時期は概ね20年～30年の目標で、事業のやる時期については今後検討するという形になっております。
		・昨年から1昨年前に県の河川課長に40・50年前の河川に戻して欲しいという陳情をしているが今後、治水工事について、30年ほどかかるらしいけども環境に配慮した工事をしてほしい。もちろん人命は優先です。また、利水、環境については、県の認識の度合いが低いのではないかと？(2302)	
		・治水の中で堤防補強について新しい堤防が出来ると思うが40年前などは沢山の伏流水が流れ込んでいた。現在の護岸は伏流水が流れ込めない構造となっているが、新しい護岸工事では、治水と両方考えた構造にしてほしい。(2303)	・伏流水に支障のない護岸のご意見ですが、努力はしているということでご理解を頂きたい。
		・河川内の樹木も切って欲しい(2304)	・ご意見として承ります。
		・林道工事について盛土側の土砂が雨などで崩れて河床溜まり、大水が出るたびに脇に溜まり草・木などが生えるというような状態になる。川には木が生えて魚のすみかというようではなしに、昔の川は玉石の川だった。後は堤防を守るために硬い木でたたいて守る方策をとっていた。半月ほど前の新聞にそういう工法の記事が出ていた。ああゆうものを取り入れてやってもらいたい。(2305)	
	河道外での洪水対策（遊水地・ダム等）	・吉野瀬川ダムの工事の進捗状況が悪い。もっと予算を付けて1日も早く着工してほしい。(2306)	・予算については精一杯努力したい。付替え道路についても努力していきます。
利水	渇水調整	・渇水時期における河道内の流水を確保するために、渇水調整のための体制作りをして欲しい。(2307)	・平成6年の渇水時に、広野ダムもパンクしたのですが、渇水が始まった段階で、水道・工業用水の関係者が集まって調整会議を行っておりひとつのシステムはあると思います。
環境	動植物の生息・生育環境	・河川の工事をした後は河川内にあった大きな石等がなくなっている。石が無い限り魚も住めない、人が魚を捕りに行かない。工事中邪魔になり取るのであれば、工事後戻して欲しい。河川内の石を取るには許可がいるはず。(2308)	・工事では、河川の浚渫工事等で石などを取り除いていて、鮎など生息しにくい状態となっている現状です。それを踏まえて、現在多自然型による河川改修事業に取り組んでいます。今回の災害復旧でも漁業関係者の方と協議して管理していきたいと思っております。

質問等の区分		質問等の概要	回答
環境	動植物の 生息・生育 環境	<ul style="list-style-type: none"> ・魚道について、現状は利になかった魚道がない。今ある魚道は50年前のものである。全面的に下流から魚道を設置しないと魚が遡上出来ないの、漁協の意見も取り入れ、是非とも取り組んでほしい。 ・国交省管理の河川工事について漁協の許可なく工事をしている。同意書を取るよう指導してほしい。(2309) 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、指導していきたいと思います。
		<ul style="list-style-type: none"> ・3年ほど前から真名川でフラッシュ放流をやっているみたいだが、ダムがある所で効果があるようであれば各河川で計画的に相談した上でやってほしい。(2310) 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、真名川ダムでは試験的にフラッシュ放流を行っています。通常の利水容量のほかに治水の容量を事前に空けておいて開始する実験を行っています。鮎についてはフラッシュ放流することによって石が動いて藻が付くようになるというような効果がみられます。全国的にも広がっていますが、ダムによっては洪水の操作に支障が出る所は出来ないが順次広げていくように検討しています。
		<ul style="list-style-type: none"> ・八乙女頭首工の魚道に土砂が堆積しないように、堆積したら除去するようにお願いしたい。また河床には深みを作って頂きたい。(2311) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見として承ります。
	水質	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいダム内の水質の管理を厳しい基準で管理して欲しい。(2312) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見として承ります。
	河川利用	<ul style="list-style-type: none"> ・武生のサイクリングロードですが、堤防に上がる道が少なく不便である。登り口を増やして自転車の通学路とすれば安全ではないか？(2313) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見として頂戴します。
その他	情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・水害の被害の確率が1/10・1/30・1/50等よりは、流域ごとに「何ミリ以上雨が降れば危険です」という表現をしてもらいたい。(2314) 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全度を何年と言わずに何ミリと出すことですが、大きな河川・小さな河川毎に洪水到達時間によって川の流量が決まります。そこで河川毎に雨量の数字が変わるので住民の方は混乱すると思います。今後もっと検討していきます。
	その他の 質問等	<ul style="list-style-type: none"> ・吉野瀬川の上流にあら処理施設ができると聞いているが、水利権の問題等について河川管理者としての意見がほしい。(2315) 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在あら処理施設については河川管理者のほうにはアプローチはありません。今言える事は、水利権に関しては水利権の許可を取らなければならない、下流域の方の影響等を考えなければならない。環境への影響ももちろん配慮して許可の判断をします。

【足羽川流域】

【足羽川流域】

4月14日 福井商工会議所（福井市西木田）

質問等の区分		質問等の概要	回答
治水	河道内での洪水対策	<ul style="list-style-type: none"> ・堤防が壊れないようにきちんと強化すれば、ダムを造らなくても洪水に対応できる。コスト面、環境面から考えてその方が良いと思う。(1101) 	<ul style="list-style-type: none"> ・河川改修では計画水位から余裕高を1メートルとっているが、あくまでも堤防としては計画水位までを保証している。
		<ul style="list-style-type: none"> ・福井豪雨時の水位のグラフでは、越水しているのは限られた区間である。その区間だけ直せばよいのではないか。(1102) 	<ul style="list-style-type: none"> ・水が堤防を越えなければ良いというのではなく、余裕高(計画高水位)をとって改修しなければならない。河床を2m掘削しただけでは、余裕高を確保できないため、河川改修とダムと組み合わせた改修を検討している。
その他	河川工事	<ul style="list-style-type: none"> ・河川工事の後始末の不徹底が見られる。もっと管理をしてしっかりしてほしい。(1103) 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事が終わる時には、十分検査をして、後始末がきちんとできているかチェックして終わりたいと思う。また、維持管理については、ゴミの問題といったソフト面も含めて、流域委員会の方でご検討頂ければと思う。
	桜並木	<ul style="list-style-type: none"> ・足羽川堤防の桜並木の保全について、どのように考えているのか。(1104) 	<ul style="list-style-type: none"> ・県の方では、専門家の方を入れて、今の堤防の中で補強してできる方法はないか検討しており、ある程度話がまとまったら、地域住民の方を入れて話し合う場を作りたいと考えている。
		<ul style="list-style-type: none"> ・桜の木の根によって土が固く、堤防が切れないのではないか。堤防の決壊した部分は桜が無かった上、幅が狭く車が通れず、人も通らないためやわらかかった。だから決壊したのではないか。(1105) 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般的に若い桜の木の根っこは、土を抑えるといった役割もしているが、異質なものが入っていることにより、水が入りやすく、そのため堤防がゆるみ、そこに台風がくると桜の木が倒れるといったような状態が起こる。このことについて、専門的な観点から検討し、利用の方からもうどういった形が地域にふさわしいのか検討していきたい。
その他の質問等	<ul style="list-style-type: none"> ・河川管理者として、福井豪雨の被害に関するお詫び、反省を行う必要があるのではないか。(1106) 	<ul style="list-style-type: none"> ・治水対策を昭和49年から全体の計画をたてて行ってきたが、こういう事態になったことは反省している。反省を踏まえ、地域住民の皆様へ情報を広く伝え、いっしょに考えながら効果的な改修の進捗を図っていきたい。 	

4月15日 福井土木事務所 (福井市城東)

質問等の区分		質問等の概要	回答
治水	河道外での洪水対策 (遊水地・ダム等)	・いくつかの案があってもよいから、住民が聞いて、その姿がわかるような説明、ダムを造ったらどれだけ埋まるのだと、どんなダム湖になるのだと、どんな高さになるのか、水を流すダムだと高さはそれほどいらぬのかも知れないが、そういったものをちゃんと説明してもらわないと、我々もイメージの作りようがない。賛成も反対もできないではないか。(1201)	・今後、流域委員会で詰めて、そういう形をつくるのが、河川整備計画の原案になる。それをもって、再度、皆さんの意見を聞く段取りになっている。
		・遊水地は、平常時は田んぼなどに活用し、洪水時だけ遊水地として活用する方法が環境にもいいと思う。(1203)	・足羽川といった大きな川でやっても効果が出ないが、荒川や内水河川については、総合治水という観点によりたくさんの人の協力があれば効果が出てくると思う。
		・常時水を貯めないダムの施工事例が少ないのはなぜか。何か問題があるのか。(1204)	
	河道内での洪水対策	・堰の部分では砂が堆積して川底が上がっている。その砂を排除するだけでも効果があるのではないか。(1205)	・確かに問題はあると考えているが、きっかけがないと堰を壊すわけにはいかないし、水をどこから取るのだという問題もある。
		・浚渫船による川底の掘削はできないのか。(1206)	・土砂を取りすぎて、川底が深くなって様々な問題が出てきている。一部取ってもよい区域もあるが、ほとんどが禁止区域になっている。助成事業では掘削し、土砂の再利用を考えている。
	森林	・福井豪雨は、流木等によって被害が大きくなった。植林された斜面で崩れたところが多かったが、植林をなくすことは考えているのか。(1207)	・川を中心とした原因と対策を考える会や、砂防と森と合わせた原因と対策を考える会等を含めた、総合流域策という考え方を、いろいろな事業調整を行い、進めていこうと考えている。
環境	動植物の生息・生育環境	・治水対策ばかりでなく、環境面や生態系に配慮しながら良いものをつくっていただきたい。(1208)	・河川法でも、環境といったことが組み込まれており、長い目で見た生態系について、我々も一生懸命考えている。付近の皆様のご意見を参考にしながら計画を立てていきたい。
	歴史・文化	・環境を極力破壊しないように、江戸時代からやってきた治水の知恵等を参考にする必要があると思う。(1209)	
その他	その他の質問等	・説明会では住民が見て判断できる資料を提示するべきだ。我々はイメージのしようがなく、賛成も反対もできない。(1210)	・今後、流域委員会で詰めて、そういう形をつくるのが、河川整備計画の原案になる。それをもって、再度、皆さんの意見を聞く段取りになっている。
		・河川工事に着手する前の計画の段階で、地域の人とよく話をしてほしい。(1211)	・原案が出来た時点で披露する。原案を作るために皆さんの意見を聞くことが、今回の説明会の趣旨である。
		・流域委員会と住民の考える方向性が逆だった場合、どのような対応とるか。(1212)	・出て来た意見をもとに対応を考えたい。専門家と言っても色々な分野の専門家で構成されているので、むしろ住民の意見と専門家の意見は異なるのではないかと考えている。

質問等の区分		質問等の概要	回答
その他	その他の質問等	・災害が発生した時の状況は、河川管理者より地元住民の方が良く知っている。計画を立てる前に、まず地域の話をよく聞いてほしい。(1213)	・工事着手前にも説明等々させて頂きたいと思うので、よろしくお願ひしたい。
	桜並木	・桜並木は市民に愛されており、残す方向で検討してほしい。(1214)	・桜並木は市民権を得ているものですから、今後、いろいろな意見を聞く機会を設けて、何かいい方策がないか検討していきたいと思う。
		・地元で桜の保存活動を行っている団体との意見交換を図る場を設けていただきたい。(1215)	
	河川工事への配慮	・河川工事による川の濁りが見られる。直ちに配慮してほしい。(1216)	・工事発注者として、徹底したい。しかし、川の中は自然相手であるので、少々汚れは出るかと思ひので、ご理解願ひたい。
ゴミ	・九頭竜川でも足羽川でも、河川内のごみが量的にも質的にもひどい。地域の人と連携してごみを徹底的に掃除するような事業ができないか。(1217)	・河川管理者の立場でいえば、本来出てくるはずのないゴミが出てきたから最低限の範囲でとっている状況である。河川の中にゴミが出てこないように、川はみんなのものですよという認識を広めて頂きたい。	

4月18日 北陸公衆衛生研究所 (福井市光陽)

質問等の区分		質問等の概要	回答
治水	河道外での洪水対策(遊水地・ダム等)	・「考える複数の治水対策(案)」に関して、ダム以外の対策はデメリットしか書かれていない。ダムしか方法が無いように聞こえる。他の案にもメリットがあるのか。(1301)	・他の案にもメリットはある。ダムありきの説明ではなく、公平な立場でこの資料を作っているが、言葉が足りない等のご指摘があれば反省すべきかと思う。但し、ここであげているのは流域委員会でのいろいろな議論がなされた上で、最終的に妥当ではないかとなっている内容で資料を作っている。
		・水を貯めるダムは、どれぐらいで土砂がいっぱいになるのか。またその際の対策について教えていただきたい。(1302)	・常時水を貯めるダムの堆砂対応年数は、一般的に100年間とされている。予定以上に堆砂が貯まった時には、人力、土砂をバイパスするトンネルをつくるなど、機能を損なわない対策も考えている。最近では土砂の予測技術も向上しているので、100年経っても大丈夫なようなポケットを最初から確保するという対策もある。常時水を貯めないダムに関しては、最初から水を貯めない仕組みになっているので、基本的に堆砂は流してしまう。
		・足羽川ダムの水を貯める貯めないの判断する際の資料としてダムの建設や維持管理にかかる費用を示してほしい。(1303)	・ダムの事業費は、水を貯めないダムは約530億円、水を貯めるダムは約760億円(導水路込み)となっている。当然、後者はダム自体も大きくなり、水没する地域も広くなる。
		・安心して生活するために、足羽川にダムを造ってほしい。農業者にとって水は命だが、調整するだけの水量がない。したがって水を貯めるような形のダムを造っていただきたい。(1304)	・ダムをつくる際には利水者の関係や瀬切れを防ぐためにも水を貯めるダムにしてほしいということだと伺いました。
	森林	・保水の面での山間部の対策を教えていただきたい。(1305)	・去年の福井豪雨を受け、山間部の方でも流木、土砂等について専門家の先生と検討会を開き、上流の森林、砂防に対して山腹崩壊の抑制、保水能力の向上を目指して、植栽や伐採を計画的に行うことが検討された。川と山の両検討会で土砂、流木、保水の面も含めて考えている。平成17年からは、河川も含めて協議していく。
		・今回の検討にデータとして保水は入っているのか。(1306)	・山に降った水が川に流れてくる中で、何%流れてくるかを計算し、一般的な保水能力として、いくつかの洪水量と比較し算出している。しかし、森林の保水力というのは初期の段階ではスポンジのように吸い込むが、量が多くなるとそれ以上は染み込まない。だから、ある程度大きな洪水になると森林の保水はそんなに大きな効果をあげない。したがって、河道の拡大や、ダムの建設を行わなければ、下流の流量を減らすことは難しいという結論が出ている。
環境	歴史	・福井永平寺自転車道を延伸して、朝倉遺跡まで続くような自転車道の整備を要望したい。(1307)	・永平寺自転車道を足羽川に延ばして朝倉遺跡まで繋げるように河川の利用を促進してもらいたいということ意見を伺おう。

質問等の区分	質問等の概要	回答
その他	河川工事への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・足羽川で菜の花フェスタが行われている場所に関して、激特事業で工事車両用の道路を完全舗装で造ると聞いている。その道路は菜の花に影響は無いのか。舗装せずに鉄板を敷くだけでは駄目なのか。また、工事終了後はどうなるのか。 ・堤防の法面についてはいささかも触らないので来年も菜の花フェスタの計画を今からもたてていますが、法面も関係あるのか。(1308) <p>・現在 3.3km の区間を工事用道路として計画している。埃や騒音などを防ぐために、舗装工事を発注している。福井については現在 4 m幅員で予定している。法面とは現在工事の予定はないが、消防の出入り口については考えている。また、ダンプの台数が多いので、鉄板だけでは、後の移動や安全面からも難しいと考える。撤去については、必要であれば行う。残しておけば、緊急時に使えると考えています。それについては、公園の件もあるのでまた相談させてもらう。</p> <p>・法面はボーリングで堤防が痛んでいるか調査をし、解析している。「菜の花フェスタ」の法面は、福井豪雨時の水位も下流は低かったし、そんなに痛んではないと思う。万一痛んでいれば法面をさわるかもしれない。</p>

4月19日 東郷公民会館（福井市東郷）

質問等の区分		質問等の概要	回答
治水	河道外での洪水対策（遊水地・ダム等）	<ul style="list-style-type: none"> ・足羽川ダムの水を貯める貯めないの判断する際の資料としてダムの建設や維持管理にかかる費用を示してほしい。(1401) 	<ul style="list-style-type: none"> ・建設費は、福井豪雨前での試算で、水を貯めないダムが530億円、水を貯めるダムが760億円。豪雨後のダムの規模の見直し後の試算で、水を貯めないダムが620億円、水を貯めるダムは試算はしてないが850～900億円程度と予測できる。 ・維持管理の費用については、まだ具体的な数字は試算できない段階である。
	河道内での洪水対策	<ul style="list-style-type: none"> ・福井市内に架かっている橋梁が無ければどうなっていたのか。今後橋を整備する場合は、橋げたが少なくて済む吊り橋を検討してほしい。(1402) 	<ul style="list-style-type: none"> ・吊り橋は建設に莫大な費用がかかること、また、前後の取り付けが高くなり、川の周辺の土地利用に大きな犠牲を強いるため、現実的ではない。
		<ul style="list-style-type: none"> ・福井豪雨の際に導水路のフラップゲートが機能せず、水が逆流した。調査してほしい。(1403) 	<ul style="list-style-type: none"> ・排水路については、現状を一度調査したい。蓋は、水圧で閉まり逆流を防止するタイプだと思うが土木事務所の方で確認して連絡する。
		<ul style="list-style-type: none"> ・福井豪雨の際に堤防から堤外地の方に水が吹き出していたが、堤防の安全性はどうか。(1404) 	<ul style="list-style-type: none"> ・堤防については、現在ボーリング調査を行っている。その結果を踏まえて必要に応じて対策をとる予定である。
	<ul style="list-style-type: none"> ・毘沙門町の墓場付近の堤防が削られており、早急な対応をお願いしたい。(1405) 	<ul style="list-style-type: none"> ・既に連絡を受けており、現在調査しているところである。その結果を踏まえて、早急に対応したい。 	

4月20日 みやま町民交流会館（美山町）

質問等の区分		質問等の概要	回答
治水	整備目標	<ul style="list-style-type: none"> ・部子川ダム早期着工にこだわらず、足羽川流域全体を見直してみてもどうか。(1501) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見として伺いました。
	河道外での洪水対策（遊水地・ダム等）	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような導水路をつくっても、流木、土砂についての問題は避けられないのでは。(1502) 	<ul style="list-style-type: none"> ・導水路に土砂が流れ込まない対策も技術的に可能である。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ダムは、当初計画があった足羽川中流域に造るのがベターだと思うが、あくまで部子川上流で造るのか。それとも流動的に考えるのか。(1503) 	<ul style="list-style-type: none"> ・建設場所については蔵作での計画が反対された経緯もあって、今は部子川のほうに計画をしている。下流に建設することに伴って難しい問題があり、事業が円滑にすすむかどうかは疑問である。但し、意見は伺い、委員会にも報告する。
	河道外での洪水対策（遊水地・ダム等）	<ul style="list-style-type: none"> ・ダムを建設したとしても、朝谷島から下流の被害を完全に防げないのであれば無駄ではないのか。災害を防ぐ目的だけのダムを建設すれば、浸水想定区域も完全に防げるものではないか。(1504) 	<ul style="list-style-type: none"> ・シミュレーションは部子川ダム＋一つの導水で計算した場合で、川が災害前の状態である。災害助成事業により、現状よりさらに流下能力をあげるということを計画している。この状態によりさらに改善するのは確かである。 ・ダムについては、今のところ1本の導水ですが、将来的に4本の導水にすれば、さらに被害の地域はこれより小さくなるというのは計算で出てきているが、計画対象洪水をカバーできるものであれば、それ以上の規模は必要ないと考えている。
その他	河川工事への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・福井豪雨の被害を受け、現状復旧だけで工事が終わる区間の事業の行われ方を教えてほしい。(1505) 	<ul style="list-style-type: none"> ・足羽川ダム工事事務所で進めている。災害復旧工事については、今年度中に全て完了する予定で、基本は現状復帰である。ただし、一部、災害防止以外の特別に一般改修の通常予算をもってきて、災害改修を現状以上に行うことを予定しているが、大幅な改修は予定していない。
	その他の質問等	<ul style="list-style-type: none"> ・天田より奥部、上味見、下味見のインフラ整備、国道476号、対岸道路の整備が遅れている。地域振興とあわせて要望したい。(1506) 	<ul style="list-style-type: none"> ・役場のほうからは要望があることは聞いている。県、町と相談しながら引き続き支援の検討をしたい。

4月21日 能楽の郷文化交流会館（池田町）

質問等の区分	質問等の概要	回答
治水	<ul style="list-style-type: none"> ・もしダムを造るのであれば、誰が見ても立派なダムを造っていただきたい。(1601) 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・代替案の遊水地は土地を買い取って常時遊水地にする案なのか。全国的には、通常田んぼをしながら、いざとなったら遊水地として使っている。このような代替案は検討したのか。また、代替案の予算の概算を説明してほしい。(1602) 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊水地については平常時は水田として利用できるが、洪水時には耕地としての利用ができなくなるということで土地の値段を1/3程度の評価としている。 ・場所としては足羽川堰堤の下流で考えているが地下水位が高いことや地盤の悪条件により、想像以上に費用がかかる。具体的な費用については閲覧資料やホームページをご覧ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・長きにわたりダム問題で苦労してきた。早く結論を出してほしい。 ・谷筋には、もう一度豪雨がきたら流れ出してしまう木がたくさんある。そうしたものが水を貯めないダムだとどうなるのか。 ・子孫に自分たちのふるさとを荒れ果てた寂しい土地にするために捨てたのかと言われるとつらいので、水を貯めるダムを造ってほしい。(1603) 	<ul style="list-style-type: none"> ・早く結論をとということについては我々も努力をしているところである。 ・水をためないダムというのは島根県のダムが大きな規模という点では日本で最初だが、まだ、工事中なので土砂がうまく流れるかどうかは不確定なところもあると聞いている。 ・「水を貯めないダム」ということで地元の方の気持ちにつきましては、我々も十分把握しきれていないところですので、ご意見を頂きたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ダムの結論を早急に出していただきたい。いつまでにやるのか伺いたい。(1604) 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年度中には結論まで持って行って頂きたいという気持ちである。ただし、委員会の意見、福井県知事、関係町長の了解も必要なことなので我々の考えているところと違う点があることもご理解願いたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・長期的に4川導水の計画なら、地元住民が何度も用地買収されることのないよう、最初からそれに対応したダムを計画していただきたい。(1605) 	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会の中に大規模で費用のかかるダムについて批判的な意見もあり、当面の計画に対応するダムとしては規模の小さいものを説明しているが、将来のことも踏まえて後戻りのないようなことを考えていきたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・河道外での洪水対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁のせき上げが県発表と土木学会の調査とちがっている。せき上げによって破堤にもつながったという報告が出ている。ダムが無かったから破堤したわけではないと思う。その辺説明していただきたい。(1606) ・市街地部の整備を優先すると聞いているが、上流部は荒れ放題である。上流においても手抜きをしないようお願いしたい。(1607)
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ダム予定地の奥には、全国滝100選にも選ばれた滝がある。このような景勝地とダムをあわせてやっていけるようなダムを造ってほしい。(1608) 	<ul style="list-style-type: none"> ・景勝地についても計画決定後に話し合って決めていかなければならないと考えている。

質問等の区分		質問等の概要	回答
その他	流域委員会への要望	・ダム建設に対しては反対である。今回の説明会で地元の意見を聞いたという形で流域委員会の結論を急ぐことのないようお願いしたい。(1609)	
その他	河川工事への配慮	・河川整備の業者が、全く地元に対する説明が無いまま工事に入っている。普通なら事前に現場説明があると思うが、どうなっているのか。(1610)	・事実確認をしてから対応したい。

<ハガキ等で寄せられた質問等>

【九頭竜川流域】

九頭竜川の川づくりに向けた質問等(ハガキ等で寄せられた質問等)

治水に関する意見

(整備目標について)

- ・ 中角地区の引提事業については用地買収が終了し、遺跡調査も終了しているが工事着手が遅い。早くすべきではないのか。

日野川の安竹地色等については土砂の推積が多い。しゅんせつ後 40 数年経っているが、今後の計画はどうなっているのか。

流域委員会でも議論をやむを得ないのと思うが、治水（特にダム）問題については国が指導性を発揮し早急に工事を着手願いたい。(30003)

九頭竜川の川づくりに向けた質問等(ハガキ等で寄せられた質問等)

環境に関する意見

(親水利用について)

- ・九頭竜川の河川敷の空地の有効利用、芝生、観木栽培、安全な空間、運動、スポーツ、散策小路等(30002)
- ・九頭竜川 27.8km 付近の整備に関して、この区間は全国数万人にも及ぶトラウトリスト(フライヤーでサケ、マス釣る人)にとって聖地と崇められている場所で、「機屋の開き」「幼稚園前プール」といったポイントごとの名前もつけられています。1988年世界的なフライ・フィッシャーマンの沢田賢一郎氏が世界で初めてフライによってサクラマス釣った場所であり現在、日本の各河川で楽しめる様になったトラウトフィッシングの発祥の地です。今でも多くの人達が注目し、九頭竜川のみならず、河川整備の動向などもその情報は世界に向けて発信されておりますのでくれぐれも綿密な環境調査の元に整備をよろしくお願いいたします。(30004)

(動植物の生息・生育環境について)

- ・ 鳴鹿大堰の取水量について：5月に入ると農業用水に多くの水がいき、鳴鹿大堰下流がかなり減水しますが、その配分は適正なのでしょうか。無駄がないのが現状であれば仕方ありませんが、そうでなければ少しでも魚たちのために水を流して下さいますよう、よろしくお願いいたします。
鳴鹿大堰魚道 サクラマスの遡上について：サクラマスは、鳴鹿大堰より上流で産卵しますが魚道は上っているのでしょうか。また、魚たちが降りることに対して鳴鹿大堰は魚たちの行動に適合しているのでしょうか。(30007)

九頭竜川の川づくりに向けた質問等(ハガキ等で寄せられた質問等)

その他

(その他の質問等について)

- ・ 温暖化の影響で突発的な集中豪雨の多発が予想される中、利水環境等ピント外れの事を重要視していると、治水上（洪水対策）致命傷を負って全てが、パーになり元も子もなくなる（砂上の桜閣）過去の百年より未来の十年の方が変化が激しいと思う。データ数値より頻度とベクトルを見た方がいいと思う。地震の研究者に相談されたいかがですか。水質改善は上流、流量の拡大は下流からが基本だと思うのですが、先手で未然に防止した方が経済的で安上がりになると思う。失った人命は元には戻りませんよ。(30001)
- ・ 6月9日大野市有終会館会場に出席した一人です。地下水問題が提配されましたが、最もと思う反面、昔と今では水の使用量が格段に増えている事にも大きな原因があるように思えます。(手動ポンプから電動ポンプへ、それに伴い家庭風呂、電気、洗濯機、水冷式エアコン、除雪装置の普及 etc) その他に休耕田が増えたことも原因かと思えます、指摘されたように河川にも原因があるでしょうが、それよりも大きな原因は、上述したようにも思えますので調査してみてください、上水道も整備すべきだと思うのですが如何でしょうか。(30005)
- ・ 河川改修工法について、社会基盤の整備により河況係数が以前より大きくなっており、湧水流量は少なくなっている。河床中を拡幅しては、水深を浅くし、魚類、水辺の環境からも浅くなり、従って複断面工法を検討されたい。
塩水遡上と生態系の変化、本川の河床掘削は塩水化を招き、生態系を変えてしまう。洪水を防ぐ事と生態系とを両立する方法を再検討されたい。
治水確率、各支川の流出形態が変わっており、このシワ寄せが本川に及ぶ。本川、1/150年断面は支川との調和が図られているのか。(30006)
- ・ 大野市内の唐谷川が入っていないのはおかしい。調査してほしい。大きな川なのに大野市が河川管理をおこなうのか。(30008)
- ・ 小舟渡橋下の川原は、ゴミ等がひどく荒れ放題になっている。地元で毎年ゴミ拾いや草刈りをしている。一方、地元では勝山橋の下のように地域の核となるような広場にしてほしいと要望が強いが整備できないか。是非してほしい。
畝見川（一級河川）上流が荒れ放題になっているが、砂防堰堤か護岸整備をしてほしい。高齢化で地元ではなかなかできない。特にその支流も荒れているので県で実施してほしい。(30009)

【日野川流域】

日野川の川づくりに向けた質問等(ハガキ等で寄せられた質問等)

治水に関する意見

(河道内での洪水対策について)

- ・日頃の土木行政に敬意を表します。日野川の支流、服部川は当集落内を蛇行しており、現状のままでの改修は相当数の家屋への影響が懸念されます。服部川の河川改修については、現河川の線形の変更も視野に含めて検討していただきますよう要望します。(20001)
- ・説明会には都合により出席できず申し訳ありませんでした。現在の河川の整備プログラムでは現河川の改修のみになっていますが山側の方へ河川の線形を変更していただくようお願いいたします。(20002)

【足羽川流域】

足羽川の川づくりに向けた質問等(ハガキ等で寄せられた質問等)

治水に関する意見

(整備目標について)

- ・災害緊急時には建設業者の機械と人材が必要なので普段から育成組織化が必要。(堤防に関する図が記入されている) (10046)
- ・しゅんせつ、河川幅の拡大、ダム建設の総合計画を進める事は理解できるが、堆積土砂、堤防の崩れ、ダム機能の各種維持管理に不安を感じる。今後は維持管理メカニズムを確立して欲しい。(10052)
- ・家の前を流れる足羽川の上流、部子川の対岸が昨年の水害で壊され流れてしまった。さっそくに重さ1トンもあるそうだが、大きな長方形のブロックが積まれている。川の両サイドがブロックである。ブロックと川底との角度によっても水の流速は違うだろう。川上であの速さ、量の水であった小さなダムでも途中水流力をゆるめることが出来たら足羽川もこうは暴れなかったのではなかろうか。数10年何のために経費を使って先進地を見学し、これといった対策もなく今日に至っているのは、また災害を繰り返すだけの気がする。(10058)
- ・私の工場は足羽川のすぐ近くにあり、福井豪雨で甚大な被害を受け、復興に半年以上かかりました。今後2度とこの様な被害にあわない様に早急に絶対安心して生活を出来る様、対策をお願いします。支流だけの治水では不安があります。本流とあわせて対策を考えて下さい。(10075)
- ・安全に住める流域に。いつも美しい川に。(10085)
- ・福井豪雨で自宅が床上1.8mまで浸水しました。足羽川のパラペットを越水したのが直接原因とは思いますが、排水先の足羽川の水位が高く、町内が湖になったのが被害を大きくしたと思います。つきましては、足羽川の改修に当っては、排水先の足羽川の最高水位を前波町内の家屋の高さを検討していただきたいと思います。是非お願いします。(10107)
- ・1. 未曾有の福井豪雨、恐ろしい現実でした。まだ夜でなかったのが幸いです。2. 将来のために安全で美しい立派な川の計画を期待します。3. 公共の福祉優先、地域活性化等もよろしく。(10125)
- ・災害に強い川をつくってほしい。(10162)
- ・常時水の流れている安全で安心できる川にして欲しい(10163)

(河道内での洪水対策について)

- ・福井豪雨の程度の集中豪雨(時間100ミリ)の雨量でも洪水にならない様、足羽川の河川改修を行っていただきたい。足羽川の川幅を広げる 足羽川の川底を下げる(10013)
- ・河床掘削(2m下げる)で治水安全度を上げることに疑問。年月が経てば現状のように堆積してしまうため、効果がないのではないかと。数年後にまた河床掘削が必要となると考えるが、何年後に河床掘削するのか?現状の川幅で検討するには無理がある。(10040)
- ・洪水時に流水を良くするために川の底土を除き、又、橋脚数を少なくする。橋の脚間(スパン)を広げた構造の橋を願いたい。(10055)
- ・水利権を許可した結果、道路等が冠水するようになった場合の対処方法が不十分である。松ヶ谷北電堰堤、朝谷下、小和清水堰堤等。魚道の整備。橋脚の少ない橋の建設(69)

足羽川の川づくりに向けた質問等(ハガキ等で寄せられた質問等)

- ・平成 16 年 7 月の災害は J R (2 橋) + 木田橋 + 迂回路断面 + 荒川ポンプ排水が複合して発生したのではないかとシミュレーションをしているなら公表してはどうか。 資料はリサイクルペーパーを使うとか安く仕上げて欲しい。紙が厚すぎる。(10090)
- ・美山町西天田集落の上流の川幅が特に狭い。この川原に民地の杉林があるので洪水時すぐ水位が上がり県道 2 号は過去に何度も浸水して迂回路もなく通勤、通学、生活道路ですから困る。足羽川河川激甚災害対策特別緊急事業で民地を買収して川床を掘り下げて川を改修して道路の安全対策をしてください。(10105)
- ・現地の石の大小にかかわらず採用して下さい。加工石やブロック等は使用しないでください。又裏込めの材料も現地にて。川底を 50 メートル程度下げて欲しい。又魚が住める側に、魚道も造って下さい。(10135)
- ・山に保水能力のある樹木を植林すること。30 年前に比べて川幅が広がった為に水の流れが悪い。川の中央部分だけでも深くして流れをつくってほしい。(10178)

(河道外での洪水対策について)

- ・ダム計画と河川整備とで、改修を進めていく計画だと聞いていますが、ダム設置位置については元の美山町蔵作での計画の方が効果が大きいのと思われるが、元の位置での計画、検討はないのですか？(10014)
- ・長期間を見越した政策が必要である。場合によっては、地下貯水場などを多く作り、一時的に水をプールする方策も考えるべきである。(10035)
- ・穴あきダムで十分、コストを考えるべき(10043)
- ・去年の豪雨の後、川底がない為、少しの雨でも水かさが増し、心配しています。足羽川ダムについては、つくる、つくらないを早くに決めてほしい。30 年間もダムの話で地元は過疎になる一方です。(10047)
- ・流域住民の生命と財産を守るためには、足羽川ダムは絶対に必要な施設であり、流域住民が安全で安心して暮らせるように早期完成を望む。地球温暖化が進む中では今後、局地的豪雨と干害が数多く発生する危険性がある事から、河川維持用水(河川に生息する動植物に配慮し、自然環境を守る)面からも、安全なダムを建設願いたい。ダム建設で水没残存する事となる池田町民の方には長期巨り心身をわずらわせているので、早期に結論を出すべきと思う。(10049)
- ・足羽川の治水、利水は重要な課題である。現状は安全・安心な河川でなく、特に治水対策は貧弱である。ダム建設も含めて、治水利水を整備し、安心できる河川になる事を希望する。(10050)
- ・150 年～200 年に 1 回の大雨に耐えるダムが必要であると 30 年～40 年以前から建設省や国は関係住民に説明してきた。いつまでもダムの建設をしないから大災害になった。自然の動物を大切にすより、人命の事を中心にするべきだ。早く住民の意見ばかり聞かずにダムを建設し、福井市民を助けてください。(10053)

足羽川の川づくりに向けた質問等(ハガキ等で寄せられた質問等)

- ・2回水害にあっている。九頭竜川決壊、日野川決壊。河川敷地で草刈(乳牛のエサ)を約50年してきている。現在、九頭竜川河川敷地で草刈をしている。九頭竜ダムのおかげでほとんど、草刈場に水が上がらない。足羽川、日野川はすぐに河川敷地に水が上がる。それはダムがないからだ。常時水を貯めるダムでなければいけない。ダムがいらないとか、自然とか言っている人は知識人ぶっている人である。ダムで水没する人たちには十分に補償をしてあげてください。(10059)
- ・福井豪雨を経験し、足羽川流域の安全性を確保するため、ダムの有効性を痛感しました。利水と治水を兼ねた川づくりを考えて欲しい。治水には雨はどの地域に降るか分からないから、足羽川本流にダムを造るのが効果的ではないかと考えます。部子川のダムは利水用として有効的に利用してはいかがでしょうか。(10066)
- ・福井豪雨によって被害を受け、いつもそんなには思わない自然の力の大きさと恐怖を感じております。人間の力の貧弱さに驚いております。部子川ダムの重要かつ必要性を感じており、どうか早期に着工できる様をお願いしたい。部子川ダム右岸の所有者でもあり又我が家の一等地でもあり、貴重な山でもありますが、皆様に役立てればとの現在の心境です、山は私の宝なのです。(10072)
- ・この部子川の自然のいい千代谷を水床にしないで下さい。なるべくダムはしないで下さいお願いします。(10077)
- ・この年で歩くのも困っているのに、長く住みなれた地をはなれたくない。他の地に行ったら生活は出来ないと思います。自然にまかせる外ないと思っています。私はダムは絶対反対です。(10078)
- ・夏季の渇水期には持越橋下流～白粟発電所～足羽発電所までは水がほとんど流れません。(発電所へ水を送るためと考えられます)ダムは反対です。緑のダムで十分だと思います。足羽川は何十年かに1回氾濫するのは自然の姿です。国がどうしても造るのであれば、自然に優しい、環境に優しい海の魚貝類のよく育つ上流の森づくりのためには、常時水をためないダムの方がよいです。部子川に常時水を貯めるダムでは下流は夏季、瀬切れとなり、上流の森林は荒廃しダム本体も数年で土砂たまり浅くなります。供水だけを調節するダムでよい。(10087)
- ・足羽川ダムだから足羽川も導水の対象にしないのはおかしい。(10122)
- ・貯水型ダムでやるべきだと思います。長期的は4川導水をにらみ、ダム堤の高さは4川導水できるものを最初から計画してほしい。そして長年苦しんできている今の住民が望んでいる用地買収は一発でお願いしたい。(10126)
- ・人の生命財産が第一、鳥魚は2の次。美化も自然も上流で大型ダムが必要である。福井豪雨の川河は自然ない、魚もいない、金はある。早く上流で大型ダム必要。(10132)
- ・ダム必要なし。ダム反対します。(10134)
- ・ダムについて事務所としては満水式にしたいのだと思いますが、ヘドロを吐き出す黒部川や土砂をため込む天竜川の例なども隠さず資料として公表すべきです。その上で住民の賛成を得て、ダムを整備して欲しい。またダムは部子川と水海川だけで本流や他支流には造らないでほしい。(10142)

足羽川の川づくりに向けた質問等(ハガキ等で寄せられた質問等)

- ・ダムは反対ですが、国がどうしても造るのであれば、自然にやさしい、環境にやさしい、海の生物のためにも常時水を貯めないダムの方がよいです。常時水を貯めるダムでは下流では夏季は瀬切れ川となり雑草がおいしげり、ダム本体も数年で土砂がたまり浅くなります。(10149)
- ・早くダムを設置して欲しい。又、副ダムも2,3ヶ所必要だと思います。(10165)
- ・常時水を貯めるダムは時代に合わない。洪水時には田畑に流せば良い。親水階段護岸は土砂で埋まっている。右岸ゲートが絞ったままである。(10169)

足羽川の川づくりに向けた質問等(ハガキ等で寄せられた質問等)

環境に関する意見

(動植物の生息・生育環境について)

- ・河川の改修の際、業者が河中の岩石を持ち帰ってしまい、河の流れが小砂利か泥沼ダブになって魚が棲めなくなる(特に鮎)ので岩を置き自然体しておくべきと思う。(10147)
- ・鮎の遡上が非常に少なくなった。川の汚れ(水質)にも原因があるかも知れないが、秋になると落ち鮎をとる、サギリ漁を禁止すべきである。(10148)
- ・(足羽川下流域の)瀬切れによる動植物保護の為に上流にダムを造り、常時水を確保するという考えがあるが、それではダムを造って湛水をし大きな生態系へ負荷を与え、環境を壊す上流部のことはどう考えるのか。小を殺し大を生かす考えはおかしい。(10157)

(河川景観)

- ・毘沙門橋下に有る様な段差有る流水域をもっと九十九橋下流までに作って流泥の積層防止と水のせせらぎの美観・魚の増殖等の良い点を考慮して欲しい。上流からの泥の為に川底が低くなり堤防の耐久性に問題がありますが、昔は三国より商業用船が木町昇って来ました。船の往来も又、風情とします。夏の船遊びを福井まつりと併催しては。(10017)
- ・瀬切れが発生する区間(毘沙門橋～足羽川堰)の間の川底を掘り下げれば、瀬切れは発生しないと思う。地下には充分水がある。4メートルくらい下げの必要があると思います。川底が高くなりすぎていると思います。(10083)
- ・部子川の自然をこわさないでください。(10137)
- ・足羽川は市民の財産です。常に行政も積極的に美化の協力を。京都、石川、広島はきれいですよ。(10171)

(親水利用について)

- ・足羽川の様大きな河川にだけ目を向けるのではなく、その支流、細流にも目を向けて欲しい。小ブナが住む小川は福井市内から消えてしまった。河川とのふれあいは、この様な小川の見直しから考えるべきではないのか。(10001)
- ・川の下流を広く底を深くすれば、被害は少なく、河川敷を利用して、運動、軽スポーツ、ウォーキング等や畑作、つりが楽しめるので良いと思う。(10002)
- ・川を深くすると水から遠くなる。水とふれあうことがむずかしくなるのではないか?(10012)
- ・住民が親しめる河川にして欲しい。私共の地区では河川敷内に畑があり、又草木が生い茂り水辺へ行く事も出来無いくらい荒れている。又地区から流れ出る用水のゲートについてもサビつき、非常時には使えないようになっている。(10021)
- ・アンケートの中にもありましたが、ダムの問題、足羽川にかける橋、足羽川地区の美化、年数回ドラゴンリバーを行う。(ボランティア活動強化)福井中心の足羽川の観光の考え方、堤防の利用等(10029)

足羽川の川づくりに向けた質問等(ハガキ等で寄せられた質問等)

- ・川の中で散歩出来る様な遊歩道の整備。魚釣りの出来る様な淵などを作ってほしい。(10031)
- ・足羽川は子供のころから慣れ親しんだ空間です。水遊びの場でした。そのころの環境に復せるならば、親水空間として取り戻したい。地球環境の変化によるものなのか、最近降雨状況に変化が見られる。これ等に充分対応可能な足羽川にして欲しい。河道の維持管理用水、農業用水も是非確保すべきである。(10057)
- ・心の安らぎの場所に(10084)
- ・河川の拡幅をした後の河川敷について地区住民がイベントなどに活用できる様に整備してほしい。(美山町内)(10106)
- ・大人も子供も川で遊べるようになってほしいと思う。水質をもっとよくし、水量をもっとあつたらいいと思う。コンクリートの護岸はどちらか一方で(右岸でも左岸でも)人のもてなしはまず掃除から、徹底的に常に掃除をできる体制にしてはどうか。(10167)

足羽川の川づくりに向けた質問等(ハガキ等で寄せられた質問等)

その他

(桜並木について)

- ・足羽川は昨年の福井豪雨で堤防決壊市外の一部に甚大な被害をもたらしたが、併し堤防河川敷は福井市民の憩いの場所として利用して居ります。特に桜の名所として市民に親しまれるようになりました。だが、堤防の上の桜並木だけに堤防の安全性からここ何十年も伐採の話が聞かれますが、これを残す方法で検討できないものか、堤防の幅を河川敷の方に広げて厚みを持たせ保全を計られないものですか。何れにしても、桜の名所として子孫に残すように検討願いたいものです。(10003)
- ・福井の自然(山の緑・おいしい水)、文化、歴史がすばらしいです。足羽川桜並木は大事に後世に残すべきと思います。(10174)
- ・桜並木は残して欲しいと思います。(10175)

(維持管理について)

- ・ゴミについては、幼児の時からくせをつける事が大切で、幼児のゴミ拾い、小学生のゴミ拾い、中学生のゴミ拾いと子供の時からくせが必要で、私は町屋のゴミを集りのあった時にやかましく話をし、掃除をして行くときれいな所はゴミを出しにくくなって美しくなります。町内ごとに月をきめて当番したりしたらいいと思います。(10032)
- ・中州土砂の掘削、板垣橋～天神橋間。雑木の伐採、ゴミが引っかかる。水の流れが悪い。汚泥(砂利、生コン会社)排水が水の開閉(東郷中島地係排水門扉)、サビなどを発生させ、破損させている。早急直してください。(10063)
- ・早く結論を出して、安心した毎日の生活ができるようにお願いします。秋、9月迄には是非お願いします。(10080)
- ・足羽川の水をきれいにしてほしい。また、川底等を1年に1回は掃除を行って欲しい。(10173)

(その他の質問等について)

- ・(問10の理由:水防活動によりけが、死亡等、保障がされていないため)全河川の有効活用。まず、全河川の土砂雑木除去、上流ダム建設、水量の調整、川原の整備(遊び場)等、家族で気軽にこれる処。子供の事故等は、ある程度親の自己責任。何でもかんでも国県市町村の責任にするのはおかしい。あくまでも自己責任。(10018)
- ・竹村先生の話をとくさんの人に聞いてもらうことが正しい判断をする上での重要な情報、考え方につながると思います。(10020)
- ・過去42万年に4回氷河期があり大空中のCO₂濃度は180~280ppmの範囲内で安定していた。ところが、最近化石燃料を大量に消費しているために、42万年間続いた増減中を突破し、今日現在374ppmに達し、今なお年鑑2.0~2.4ppmで急激に上昇している。私達はすでに人類が景観したことのない領域にあり、今後は級下粒な気候変動が予想される。私達に課せられた任務はただちにCO₂の排出量を半減させる事と、洪水や渇水に対応した対策を車の両輪として実行しなければならない。温暖化対策を無視した防災対策は片手落ちである。(10037)

足羽川の川づくりに向けた質問等(ハガキ等で寄せられた質問等)

- ・近年来イノシシによる山林の荒しようは異常ともいえる有様です。又ここ数年のイノシシの発生は異常です。昨年のような大雨でなくても今後は土砂の流失による被害は増大すると思います。早急な対策をぜひ実現するようお願いします。(10045)
- ・理想は災害のない自然いっぱいの河川であるが、我々には現実どうしていけばいいかわからない。行政の積極的な対応を願いたい。(10064)
- ・当地域では河川美化活動に力を入れていますが、作業のやりやすいように水の流れを決めて、草の生える所を平にして欲しい。(10071)
- ・27回も委員会を重ねた分析結果、整備方針としては寂しいものがある。その結果、説明会の趣旨も分かりづらく、余計な質問が出されてしまっているのではないか?(10091)
- ・何年後になるのかわからないので、あまり考えてない。(10117)
- ・あなあきダムはおことわり。もしつくるのなら大本大口谷を見てください。(10141)
- ・福井県の顔である福井市の中心を流れる河川であるのだから、都市河川を目指して整備が行われるのが良いと思う。(10160)